

平成 3 1 年 4 月 1 1 日

第 2 回 廿 日 市 市 議 会 議 案
(第 1 回 臨 時 会)

廿 日 市 市

第2回廿日市市議会議案目次

報告第 4 号	専決処分につき承認を求めることについて	1
報告第 5 号	専決処分につき承認を求めることについて	7
報告第 6 号	専決処分につき承認を求めることについて	1 1
報告第 7 号	専決処分につき承認を求めることについて	1 5
報告第 8 号	専決処分事項の報告について	1 9
報告第 9 号	専決処分事項の報告について	2 1

報告第 4 号

専決処分につき承認を求めることについて

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 179 条第 1 項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第 3 項の規定により報告し、市議会の承認を求める。

平成 31 年 4 月 11 日提出

廿日市市長 眞 野 勝 弘

- 1 専決処分の内容 廿日市市税条例の一部を改正する条例
- 2 専決処分年月日 平成 31 年 3 月 29 日

廿日市市税条例の一部を改正する条例

廿日市市税条例（昭和 31 年条例第 29 号）の一部を次のように改正する。

附則第 7 条の 3 の 2 第 1 項中「平成 43 年度」を「平成 45 年度」に、「附則第 5 条の 4 の 2 第 6 項（同条第 9 項）」を「附則第 5 条の 4 の 2 第 5 項（同条第 7 項）」に改め、同条第 2 項を削り、同条第 3 項中「第 1 項の規定の適用が」を「前項の規定の適用が」に改め、同項を同条第 2 項とする。

附則第 10 条の 2 第 4 項中「附則第 15 条第 32 項第 1 号イ」を「附則第 15 条第 33 項第 1 号イ」に改め、同条第 5 項中「附則第 15 条第 32 項第 2 号イ」を「附則第 15 条第 33 項第 2 号イ」に改め、同条第 6 項中「附則第 15 条第 43 項」を「附則第 15 条第 44 項」に改め、同条第 7 項中「附則第 15 条第 44 項」を「附則第 15 条第 45 項」に改め、同条第 8 項中「附則第 15 条第 46 項」を「附則第 15 条第 47 項」に改める。

附則第 10 条の 3 第 12 項を同条第 13 項とし、同条第 11 項中「附則第 12 条第 17 項」を「附則第 12 条第 19 項」に改め、同項を同条第 12 項とし、同条第 10 項第 5 号中「附則第 12 条第 29 項」を「附則第 12 条第 31 項」に改め、同項を同条第 11 項とし、同条第 9 項を同条第 10 項とし、同条第 8 項第 5 号中「附則第 12 条第 29 項」を「附則第 12 条第 31 項」に改め、同項を同条第 9 項とし、同条第 7 項第 4 号中「附則第 12 条第 21 項」を「附則第 12 条第 23 項」に改め、同項第 6 号中「附則第 12 条第 22 項」を「附則第 12 条第 24 項」に改め、同項を同条第 8 項とし、同条第 6 項中「附則第 12 条第 17 項」を「附則第 12 条第 19 項」に改め、同項を同条第 7 項とし、同条第 5 項の次に次の 1 項を加える。

- 6 法附則第 15 条の 8 第 4 項の家屋について、同項の規定の適用を受けようとする者は、当該年度の初日の属する年の 1 月 31 日までに次に掲げる事項を記載した申告書に令附則第 12 条第 16 項に規定する従前の家屋について移転補償金を受けたことを証する書類を添付して市長に提

出しなければならない。

- (1) 納税義務者の住所、氏名又は名称及び個人番号又は法人番号（個人番号又は法人番号を有しない者にあつては、住所及び氏名又は名称）
- (2) 家屋の所在、家屋番号、種類及び床面積
- (3) 家屋の建築年月日及び登記年月日

附則第16条第1項中「法附則第30条第1項」を「平成18年3月31日までに初めて道路運送車両法第60条第1項後段の規定による車両番号の指定（次項から第4項までにおいて「初回車両番号指定」という。）を受けた法附則第30条第1項」に、「当該軽自動車が初めて道路運送車両法第60条第1項後段の規定による車両番号の指定（以下この条において「初回車両番号指定」という。）を受けた月から起算して14年を経過した月の属する年度以後の年度分」を「平成31年度分」に改め、同条第2項から第4項までを削り、同条第5項中「附則第30条第6項各号」を「附則第30条第2項第1号及び第2号」に、「第2項の表」を「次の表」に改め、同項に次の表を加える。

第2号ア	3, 900円	1, 000円
	6, 900円	1, 800円
	10, 800円	2, 700円
	3, 800円	1, 000円
	5, 000円	1, 300円

附則第16条第5項を同条第2項とし、同条第6項中「附則第30条第7項各号」を「附則第30条第3項第1号及び第2号」に改め、「以上の軽自動車」の次に「（ガソリンを内燃機関の燃料として用いるものに限る。以下この項及び次項において同じ。）」を加え、「第3項の表」を「次の表」に改め、同項に次の表を加える。

第2号ア	3, 900円	2, 000円
	6, 900円	3, 500円
	10, 800円	5, 400円

	3, 8 0 0 円	1, 9 0 0 円
	5, 0 0 0 円	2, 5 0 0 円

附則第 1 6 条第 6 項を同条第 3 項とし、同条第 7 項中「附則第 3 0 条第 8 項各号」を「附則第 3 0 条第 4 項第 1 号及び第 2 号」に、「第 4 項の表」を「次の表」に改め、同項に次の表を加える。

第 2 号ア	3, 9 0 0 円	3, 0 0 0 円
	6, 9 0 0 円	5, 2 0 0 円
	1 0, 8 0 0 円	8, 1 0 0 円
	3, 8 0 0 円	2, 9 0 0 円
	5, 0 0 0 円	3, 8 0 0 円

附則第 1 6 条第 7 項を同条第 4 項とする。

附則第 1 6 条の 2 第 1 項中「第 7 項」を「第 4 項」に改める。

附 則

(施行期日)

第 1 条 この条例は、平成 3 1 年 4 月 1 日から施行する。

(市民税に関する経過措置)

第 2 条 この条例による改正後の廿日市市税条例（以下「新条例」という。）の規定中個人の市民税に関する部分は、平成 3 1 年度以後の年度分の個人の市民税について適用し、平成 3 0 年度分までの個人の市民税については、なお従前の例による。

(固定資産税に関する経過措置)

第 3 条 新条例の規定中固定資産税に関する部分は、平成 3 1 年度以後の年度分の固定資産税について適用し、平成 3 0 年度分までの固定資産税については、なお従前の例による。

(軽自動車税に関する経過措置)

第 4 条 新条例の規定中軽自動車税に関する部分は、平成 3 1 年度分の軽自動車税について適用し、平成 3 0 年度分までの軽自動車税については、なお従前の例による。

（提案理由）

地方税法の一部が改正され、市民税、固定資産税等に係る改正規定が平成31年4月1日から施行されたことなどに伴い、廿日市市税条例の一部を改正する必要性が生じたが、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め専決処分したから、今回報告し、市議会の承認を求めるものである。

報告第 5 号

専決処分につき承認を求めることについて

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 179 条第 1 項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第 3 項の規定により報告し、市議会の承認を求める。

平成 31 年 4 月 11 日提出

廿日市市長 眞 野 勝 弘

- 1 専決処分の内容 廿日市市都市計画税条例の一部を改正する条例
- 2 専決処分年月日 平成 31 年 3 月 29 日

廿日市市都市計画税条例の一部を改正する条例

廿日市市都市計画税条例（昭和４２年条例第６号）の一部を次のように改正する。

附則第２項（見出しを含む。）中「附則第１５条第４３項」を「附則第１５条第４４項」に改める。

附則第３項（見出しを含む。）中「附則第１５条第４４項」を「附則第１５条第４５項」に改める。

附則第１４項中「第１７項、第１８項、第２０項から第２４項まで、第２６項」を「第１８項、第１９項、第２１項から第２５項まで」に、「第３１項、第３５項、第４２項、第４３項、第４４項若しくは第４７項」を「第２８項、第３２項、第３６項、第４３項から第４５項まで、第４８項若しくは第４９項」に改める。

附 則

（施行期日）

- １ この条例は、平成３１年４月１日から施行する。

（経過措置）

- ２ この条例による改正後の廿日市市都市計画税条例の規定は、平成３１年度以後の年度分の都市計画税について適用し、平成３０年度分までの都市計画税については、なお従前の例による。

(提案理由)

地方税法の一部が改正され、都市計画税に係る改正規定が平成31年4月1日から施行されたことに伴い、廿日市市都市計画税条例の一部を改正する必要が生じたが、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め専決処分したから、今回報告し、市議会の承認を求めるものである。

報告第 6 号

専決処分につき承認を求めることについて

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 179 条第 1 項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第 3 項の規定により報告し、市議会の承認を求める。

平成 31 年 4 月 11 日提出

廿日市市長 眞 野 勝 弘

- 1 専決処分の内容 廿日市市介護保険条例の一部を改正する条例
- 2 専決処分年月日 平成 31 年 3 月 29 日

廿日市市介護保険条例の一部を改正する条例

廿日市市介護保険条例（平成１２年条例第２３号）の一部を次のように改正する。

第２条第２項中「平成３０年度から平成３２年度までの各年度」を「平成３１年度及び平成３２年度」に、「２万９，６９１円」を「２万４，７４２円」に改め、同条に次の２項を加える。

３ 前項の規定は、第１項第２号に掲げる第１号被保険者についての保険料の減額賦課に係る平成３１年度及び平成３２年度における保険料率について準用する。この場合において、前項中「２万４，７４２円」とあるのは、「３万５，９５９円」と読み替えるものとする。

４ 第２項の規定は、第１項第３号に掲げる第１号被保険者についての保険料の減額賦課に係る平成３１年度及び平成３２年度における保険料率について準用する。この場合において、第２項中「２万４，７４２円」とあるのは、「４万７，８３５円」と読み替えるものとする。

附 則

１ この条例は、平成３１年４月１日から施行する。

２ 改正後の廿日市市介護保険条例の規定は、平成３１年度以降の年度分の保険料について適用し、平成３０年度までの年度分の保険料については、なお従前の例による。

(提案理由)

介護保険法施行令の一部が改正され、介護保険料に係る改正規定が平成31年4月1日から施行されたことに伴い、廿日市市介護保険条例の一部を改正する必要性が生じたが、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め専決処分したから、今回報告し、市議会の承認を求めるものである。

報告第 7 号

専決処分につき承認を求めることについて

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 179 条第 1 項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第 3 項の規定により報告し、市議会の承認を求める。

平成 31 年 4 月 11 日提出

廿日市市長 眞 野 勝 弘

- 1 専決処分の内容 廿日市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 2 専決処分年月日 平成 31 年 3 月 29 日

廿日市市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

廿日市市国民健康保険税条例（昭和３５年条例第１８号）の一部を次のように改正する。

第２条第２項ただし書中「５８万円」を「６１万円」に改める。

第１９条中「５８万円」を「６１万円」に改め、同条第２号中「２７万５，０００円」を「２８万円」に改め、同条第３号中「５０万円」を「５１万円」に改める。

附 則

- 1 この条例は、平成３１年４月１日から施行する。
- 2 改正後の廿日市市国民健康保険税条例の規定は、平成３１年度以後の年度分の国民健康保険税について適用し、平成３０年度分までの国民健康保険税については、なお従前の例による。

(提案理由)

地方税法施行令の一部が改正され、国民健康保険税に係る改正規定が平成31年4月1日から施行されたことに伴い、廿日市市国民健康保険税条例の一部を改正する必要性が生じたが、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め専決処分したから、今回報告し、市議会の承認を求めるものである。

報告第 8 号

専決処分事項の報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 180 条第 1 項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第 2 項の規定により報告する。

平成 31 年 4 月 11 日

廿日市市長 眞 野 勝 弘

1 専決処分の内容 工事請負契約の変更について

平成 30 年議案第 86 号により議決を得た宮島簡易水道大元配水池整備工事の請負金額を次のように変更する。

「3 請負金額 259,092,000 円」を「3 請負金額 270,583,200 円」に改める。

2 専決処分年月日 平成 31 年 3 月 25 日

(参考事項)

平成３０年議案第８６号により議決を得た宮島簡易水道大元配水池整備工事の請負契約については、一部設計変更により請負金額を変更する必要が生じたので、専決処分したものである。

報告第 9 号

専決処分事項の報告について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 180 条第 1 項の規定により、
次のとおり専決処分したから、同条第 2 項の規定により報告する。

平成 31 年 4 月 11 日

廿日市市長 眞 野 勝 弘

1 専決処分の内容 損害賠償の額を定めることについて

損害賠償額 19,800 円

2 専決処分年月日 平成 31 年 3 月 25 日

(参考事項)

平成31年2月7日市道佐方本線路上で発生した路面不全事故に伴う損害賠償の額を定めるため、専決処分したものである。